

2024年市光グループ安全衛生方針

人事本部 HSE部

【安全衛生理念】

安全衛生を経営の最重要課題とし、自動車用ランプ、用品の開発・設計・製造を通し、常に《安全衛生が全てに優先するものづくり》に努め、安全と健康で活力ある職場づくりを目指す。

【基本方針】

市光グループの理念は人を大切にすること。安全第一が人を大切にすることの第一歩である。最大限の安全を確保することが必須条件である。

「あらゆるところに、常に危険は潜んでいる」ことを認識し、全社員が安全衛生マネジメント力を有することにより継続的な改善を推進し、次の取組みにより、災害ゼロを実現する。

- ① 安全衛生法令及びその他要求事項の順守
- ② リスクアセスメントによる、危険源の除去とリスク低減活動の推進
- ③ 安全衛生委員会の開催による、労使一体となった全員参加と協議

【管理目標値】

- カテゴリー1（死亡災害、障害災害）ゼロ
- カテゴリー2（重大な物損事故）ゼロ
- カテゴリー3（休業災害）FR1 \leq 0.85

【年間主要施策】

1. セーフティーゴールデンルールの展開
ルールの周知とOJTチェックリストによる監査
2. エルゴノミクスの推進
既存設備の継続実施、新規設備への対応とTOP5の更新。
3. リスクモニタリング
 - ① リスクアセスメントの推進
既存設備の継続実施、新規設備への対応とTOP5の更新。
化学物質リスクアセスメントの拡充
 - ② 危険抽出活動
リスクハンティング、セーフティブリーフィング、HSEインスペクションの実施。
建物・設備安全（SAF）チェックリストによる監査
 - ③ 構内外注業者管理
作業計画の作成及び、作業員の安全教育の事前確認の徹底。
4. 安全教育
 - ① セーフティファーストトレーニングの推進
全従業員受講率85%以上
 - ② E-ラーニングの推進
LOTO、クレーン、電気トレーニングの推進（対象者受講率85%）
エルゴノミクストレーニングの推進（APUマネージャー受講率85%）
 - ③ Safety DOJOにおけるトレーニングの推進
安全の基礎教育を行う場所としてSafety DOJOを拡充し教育を推進。
 - ④ LOTO教育の推進
必要なLOTO作業員の認定及び定期更新の実施。

以上